

十勝岳(2077m)～美瑛岳(2052.2m)

参加者 CLW邊 SLS田 S井 U田 Y樫 O田 S山

7月22日 9:30登別室蘭インター～占冠インター～15:00白銀荘前キャンプ場～19:00就寝



テントを設営し安着祝いの乾杯 茜色に移り行く十勝岳 明日の晴天を確約する夕焼け

7月23日 3:00起床～5:15望岳台口登山開始～8:27十勝岳頂上



望岳台からの十勝岳

雲ノ平分岐

十勝岳避難小屋

昭和火口



火口群から雪渓の残る穏やかな稜線を経て噴火の跡形大小溶岩が点在する急登を登り頂上へ

7月23日 8:54十勝岳～平ヶ岳 鋸岳～11:03美瑛岳頂上(昼食)



十勝岳を下り美瑛岳を目指す 荒涼とした火山地帯が広がり 右に平ヶ岳鋸岳



前方に美瑛岳 後方に十勝岳 岩山の山容が近づくにつれ緑色が増していく美瑛岳



美瑛岳は頂上へ向かう右斜面は百花繚乱 「花の山」花好きを裏切らない



並ぶオプタテ山は雲の中 美瑛岳頂上は切れ落ちた岩壁 空に伸びる岩峰は猛々しい

7月23日 11:47美瑛岳～美瑛岳分岐～ポンピ沢～雲ノ平分岐～15:02望岳台



美瑛岳分岐を経て低木のトンネル道をくぐりポンピ沢渡渉 断層帯に残る雪渓に梯子で下り



ロープで登り返し 振り向けば美瑛岳 長い道のり最後のご褒美か辺り一面のコザクラソウ

7月23日 15:02 望岳台到着

平地では30度越えとの気温情報に恐れおののき水分4ℓ、塩、梅干し、キュウリ 熱中症対策に重点を置き荷物が重くなることを覚悟 そのおかげで水分を十分持っているという安心感と共に進むにつれ重量が徐々に軽くなっていく感覚が嬉しく 長い行程でも山を楽しみ花を楽しみ歩くことそのものが楽しくなる 思ったほどの暑さにはならず十勝岳美瑛岳周回コース踏破 皆さんありがとうございました 記録 S山